

6班 アンドロイドは電気羊の夢を見るか



この作品は第三次世界大戦後の未来を描いており、放射能灰に汚され、酸性雨が降り続き、自然が存在しない世界が舞台です。

この世界では、生きた動物を飼っているかどうか、その人の地位の象徴になっています。

主人公は、人工でできたロボットの電気羊しか飼っておらず、本物の動物を手に入れるため、火星から逃亡してきた、アンドロイド8人の首にかけられた莫大な懸賞金を狙って、決死の狩りをはじめました。

アンドロイドは熱い寒いなど感じないが、正体がばれないように、人間によせるため、それぞれが工夫して衣服を着用しています。この作品とそれを原作とした映画、ブレードランナーをモチーフにし衣装制作を行いました。

1体目は、酸性雨を防ぐためのビニールのレインコートをメインに、コーディネートを組みました。

2体目は、トップスに、寒さを防ぐためのファー素材を取り入れ、ショート丈+ボリューム感のある袖にし、現代的なシルエットに仕上げました。

6-1



◆担当アイテム：ファーアウター

◆使用素材：ファー

私は、作中で登場した人が着用していたようなファーを使用したアウターを考えた。寒さをしのげるようにハイネックの襟、テーマの雰囲気が出るようにシンプルだけど少し変わったシルエットで、コーディネートメインになるようにした。

テーマの雰囲気が、“近未来”、“ネオン”といった雰囲気が強い作品なので、私のパーツは、そのビビットなカラーが映える夜景のようなカラーに設定した。

6-2



◆担当アイテム：パンツ

◆使用素材：ウールモスリン

上がファーで結構派手なので、パンツで調整がとれるように土台はシンプルにまず作った。だけど、デザイン性が欲しくて、スタイルがきれいに見えるようにフリルをつけてパンツ自体の丈を長く、綺麗に仕上げた。

デニムの色味を出したくて基本のパンツの部分をネイビーにした。下のフリル部分をはじめ白にしようかと考えていたが、全体の統一感を出したくて、トップスの色とフリルを同じにして、グレーに近い色味の感じにしてみた。

6-3



◆担当アイテム：ビニールファーコート

◆使用素材：ビニール、フェイクファー、

ボタン

ビニールなので全部透けて見えてしまうのでファスナーや前身ごろ全体にボタンをつけるのもやめた。中の服がよく見えるようなデザインを心掛けた。

映画の世界観がずっと薄暗く、街並みや登場する人物の来ている服も暗めなイメージだった。また、近未来ではあるけれど映像的には昔の作品だったので余計暗めなレトロチックなイメージだった。これらを踏まえて染色はダークブラウンにし、薄暗さを演出した。

6-4



◆担当アイテム：トップス

◆使用素材：ジアセテート

一体目のトップスが現代を取り入れるため、丈感が短いトップスにした。そのアイテムとレイヤードにしたいく、上に着用するアイテムが短い丈感でアシンメトリーだったため、ポイントになるようにさらにアシンメトリーにした。

テーマ設定が近未来のことだったので、原色を取り入れたくてピンクを選択した。ピンクにしたのは、映画の暗い雰囲気にも光が差すような明るいイメージで花を取り入れたかったため、統一感を出すように花と同じピンクにした。

6-5



◆担当アイテム：トップス

◆使用素材：綿フライス

トップスの上にビスチェを着るため、トップスはオーバーサイズではなくどちらかというとピチッとさせたかったので、体にフィットする伸びる生地を使った。デザインはシンプルに、上にビニールのレインコートを着るため、袖の切り込みをボタンで留め腕を少し見せ、見た目が重く見えないようなデザインにした。

映画の設定が第三次世界大戦後の酸性雨が降っている暗い世界なので、2体とも暗い雰囲気にするために暗めの色を使い、その中にアクセントカラーとして、また映画の暗い雰囲気に光が射すようなイメージを持たせるために黄色に設定した。

6-6



◆担当アイテム：トップスのビスチェ

◆使用素材：ポリエステルダブルピケ

私の製作したビスチェは黄色のタイダイ柄で染めたインナーの上に着用するものだったので、タイダイ柄が目立つようにシンプルなデザインにした。またボリュームのあるスカートを下に合わせる予定だったのでショート丈にした。

作品の世界観を考えると、全体的に暗めの色を設定した。その中でもこれからの明るい未来を示すために黄色を取り入れる案が出た。私のビスチェその黄色のインナーの上に着用するものだったので、より黄色を目立たせるためと、世界観を損なわせないように黒色のビスチェを提案した。

6-7



◆担当アイテム：スカート

◆使用素材：綿ネル、キュプラ

なるべく真っ黒にするように心がけた。キュプラはすぐに真っ黒になったのですが、綿ネルがなかなか思い通りの色に染まらなかった。

6-8



◆担当アイテム：ベルト

◆使用素材：綿 フライス

素材は防寒性に優れるムートンの様な素材で、丈は膝丈、襟元を立てて閉めれば口元まで覆うことができるなど、一見現代にもあるアーミーコートデザインだが、ショルダーの作り込みや補強の仕方はアーミーというよりライダーズ仕様になっている点が注目だ。

ベルトの色を染色の際に色の濃さや調節の工夫したこと、また製作の際に生地が伸びて染めにくかったところが、今回の製作の中で特に難しかった。

6-9



◆担当アイテム：シャツブラウス

◆使用素材：綿ブロード シル付

私が製作したものはレイヤードするためのインナーとなるシャツブラウスで、上から着用する服や全体のバランスを見てデザインした。上から着用しているブラウスは裾がアシンメトリーにカットされているため、私のシャツブラウスの逆サイドの袖を長くし、プリーツを出すことでバランスをとり、目を引く特徴的なシルエットにした。また、物語の第3次世界大戦である暗い雰囲気になが射すような明るいイメージを持たせるため、レイヤードしているブラウスと同色の花を作り、見える裾の部分を装飾した。